



目指す学校像 「すべての子供の活躍の舞台 日野第八学校！」

学校だより 10月号

日野市立日野第八小学校
校長 船山 徹

電話 042-591-2411 ファクシミリ 042-591-2412

<https://www.hino-ky.ed.jp/e-hino8/>

令和6年9月30日発行

地域での学びを進めています

副校長 西山 貴広

2学期が始まって一か月が経ち、子供たちは様々な学習に意欲的に取り組んでいます。今年度より「子供たちがつくる学校」を目指して、子供たちが主体となった取り組みを進めているものの一つが「生活科」や「総合的な学習の時間」です。生活科は体験的な学習が中心であり、「何をやりたいか、どのようにやりたいか、どれくらいの時間が必要か、どのような仲間で作るか」を子供から聞き出します。それに教師が助言しながら子供が自分たちで決めていくようにします。また、総合的な学習の時間は教科横断的な学習、探究的な学習、協働的な学習であり「何を知りたいか・追究するか、どんな方法で取り組むか、どんな計画で取り組むか、どんなグループにするか」などを自分たちで相談して決めます。教師はこれらが実現するように助け、子供たちの取り組みに任せ、見守るようにします。つまりは、興味関心を高め、そこから疑問や課題を見出して、解決法を考え実践し、それらの活動を通して思考力や判断力、表現力を育むものとなります。9月は生活科や総合的な学習の時間において、多数の保護者・地域ボランティアの方々に子供たちを見守っていただき、地域での学習活動を実施しました。以下、活動内容の一部を紹介します。

2年生 生活科「町のすてき 大はっけん」

1学期の町探検で見つけたお店や施設等の中から、子供たちがそれぞれ気になった所へ行き、見学をしました。興味津々にお店や施設の中を見る様子や、気になったことを意欲的に質問する子供たちの姿が見られました。お店の方々からは、お客さんに喜んでもらえることを考えて働いているというお話を聞いて、身近で働く人のよさに触れ、「町のすてき」に気付く機会になったと思います。



3年生 総合的な学習の時間「広げよう！ぼくたちわたしたちの世界」

地域の中で「自分がやってみたいこと」をワークシートに書いて、同じ学級や他の学級の友達と考えを交流しながら仲間を見付け、声をかけ合ってグループをつくりました。活動目標や活動計画をグループごとに話し合って考え、計画に沿って第1回目の活動を行いました。活動依頼を子供たち自身が言い、自分たちがやってみたいことを伝え、次の活動に向けての注意事項を真剣に聞いている姿が見られました。



このように、各学年の子供たちが、地域を学びの場として、実際に出かけ、体験し、学んでいます。校外学習に出かけた子供たちの表情を見ると、実に生き生きとして、満足して帰ってきます。「知っているようで、実はよく知らない」地域を改めて学ぶことで得られる感動や、そこで出会う人とのふれあいによって伝わるものは大きいと感じています。10月以降も、子供たちが地域へ出かけます。これからも子供たちを温かく見守り、応援していただければ幸いです。

保護者や地域の皆様が、八小の子供たちを大切に育てていこうとする思いや優しさがあふれ、感謝と尊敬の念に駆られる毎日です。そのような温かいご支援を受け、来週末に開催される運動会も、保護者や地域の皆様方に見守られながら、子供たちはもてる力を最大限に発揮して頑張る姿を見せてくれるはずです。今後ともご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【１０月の行事予定】

日	曜	行 事 予 定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	脊柱側弯検診（５年） 藤井ＳＣ	5	5	6	6	6	6
2	水	安全指導 午前時程	4	4	4	4	4	4
3	木	音楽集会 運動会係打ち合わせ（５、６年）	5	5	5	5	6	6
4	金	挨拶週間終 教育実習終 佐藤ＳＣ	4	5	5	5	6	6
5	土							
6	日							
7	月	運動会全校練習	5	5	5	6	6	6
8	火	運動会全校練習 藤井ＳＣ	5	5	6	6	6	6
9	水	運動会全校練習予備日	5	5	5	5	5	5
10	木		5	5	6	6	6	6
11	金	運動会係打ち合わせ・運動会前日準備（５、６年）	4	4	4	4	5	5
12	土	運動会 給食なし	4	4	4	4	4	4
13	日							
14	月	スポーツの日						
15	火	振替休業日						
16	水	なかよしタイム週間 課題別地域体験活動（３年）	5	5	5	5	5	5
17	木	ものづくり教室（５年） 課題別地域体験活動（３年）	5	5	6	6	6	6
18	金	避難訓練（二次避難） 佐藤ＳＣ	4	5	5	5	6	6
19	土							
20	日							
21	月	歯みがきウィーク始 クラブ活動 浅川見学（２年）	5	5	5	6	6	6
22	火	日野わかき幼稚園交流（５年） 藤井ＳＣ	5	5	6	6	6	6
23	水	４時間授業（３年２組のみ５時間授業）	4	4	4	4	4	4
24	木	歯みがき集会 みさわ保育園交流（５年）	5	5	6	6	6	6
25	金	災害体験者から学ぶ教室（４年）	4	5	5	5	6	6
26	土							
27	日							
28	月	委員会活動	5	5	5	5	6	6
29	火	生活科見学（１年） 藤井ＳＣ	5	5	6	6	6	6
30	水	午前時程 給食なし	4	4	4	4	4	4
31	木	ゲーム集会	5	5	6	6	6	6

年間目標		進んであいさつをしよう
10月	生活目標	友達となかよく遊ぼう
	保健目標	目を大切にしよう
	給食目標	正しい姿勢でよくかんで食べよう

～時間割について～

運動会練習や学習発表会の準備期間は、時間割が大きく変更になることがあります。変更した時間割については、連絡帳等でご確認ください。

たちばな学級 校外学習・宿泊学習

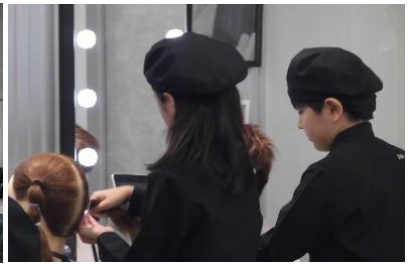
たちばな学級では、毎年恒例の宿泊学習が9月5日～6日の1泊2日で行われました。今年度は、低学年の校外学習と兼ねて、たちばな学級全学年対象で活動しました。

1日目は、「西新井文化ホールこども未来創造館ギャラクシティ」で、室内型体験施設で様々な活動に取り組みました。「スペースあすれちっく」では、3階にわたる巨大ネット遊具に大興奮で、走り回ったり寝転んだりして遊びました。昼食は、全員でレストランに行き、楽しく食事をしました。「まるちたいけんドーム」では、プラネタリウム鑑賞を体験しました。多くの児童がプラネタリウム初体験ということもあり、とても心に残った様子でした。

3～6年生の児童は、BumB 東京スポーツ文化館に宿泊し、自分たちで協力しながら身の回りの生活を行い、楽しく過ごしました。今年度は、七生緑小あおぞら学級の児童と宿泊先で交流を行いました。部屋で一緒にトランプゲームをしたり、児童が考えたレクで楽しく活動したりするなど大盛り上がりでした。これまで1学期から交流を深めてきたことで、今回の宿泊学習での交流がさらに特別な思いをもった関わりとなりました。

2日目は、「キッザニア東京」で仕事体験に挑戦しました。実際に仕事を体験することで、それぞれの仕事の大変さややり甲斐などを実感することができました。学校では、事後学習として体験した仕事を紹介するための活動にグループで励んでいます。

今回の校外学習・宿泊学習は、たちばな学級にとって今まで以上に特別な学習となりました。これからも特別な思いを感じられる学習経験を児童と共につくっていきます。



八小自由研究展示会『はってん!』

本校では、「持続可能な社会の担い手として、汎用的に知識技能を働かせ、物事を解決する児童」の育成を目指す取組の一環として、3年生以上の児童が夏休みに取り組んだ自由研究を2年生以上の子供たちが鑑賞する「八小自由研究展示会『はってん!』」を行いました。

今年度は、自分の学級の作品だけでなく、校長室前に展示された作品も鑑賞しました。各学級から〈研究の内容や成果がより伝わる構成になっているもの〉や〈自分の興味関心があることを深く追求し、工夫して表現したもの〉を展示し、自分の学年の自由研究だけでなく、異学年の自由研究も鑑賞することができました。また、自由研究部門とSDGs部門があり、それぞれのテーマごとに鑑賞しました。自由研究を鑑賞している子供たちからは、「なにこれ!こんな調べ方があるんだ!」や「環境のためにこれならできそう!」などと感想が聞こえてきました。このように友達の作品を見て、これからの学習や生活に活かそうとする姿が多く見られました。

鑑賞を終えた後には、振り返りに取り組みました。子供たちからは「普段あまり気にならないことなどを題材にしていた、すごく興味深かった。」や「友達がやっていた研究をぼくもしてみたいと思った。」などと、鑑賞を通して、お互いの作品を尊重する態度だけでなく、子供たちの興味関心の幅が広がったことを感じました。

今回の活動で子供たちは、自分の興味関心を基に主体的に学習へ取り組むことができました。今後も子供たちの興味関心を活かしながら、探求的な学習活動やSDGsに関する学習を進めてまいります。



『なかよしプレイタイム』（なかプレ）

今年度も1～6年生までのたてわり班（なかよし班）のみんなで遊ぶ『なかよしプレイタイム』（なかプレ）が始まりました。9月は暑さのため実施できませんでしたが、今年度は6・7月と計2回実施し、運動会後の11月以降にも実施する予定です。遊びについては、校庭遊びと校舎内遊び（体育館含む）が昨年度から3つ減り、19種類となりましたが、班の人数が多くなり、異学年での交流の充実を図っています。

昨年度の経験もあり、6年生を中心に得点形式や競争、人数を増やすなど遊び方の工夫が広がっていて、異学年で関わり合いながら楽しく遊ぶ姿がたくさん見られています。『なかプレ』の後には、「楽しかった!」「またやりたい!」と下学年の子供たちの声や、6年生からは「みんなが楽しく遊んでいてよかった。」など、振り返る姿があります。

今年度は6年生から「なかプレ実行委員」が発足され、自分たちで声を掛け合いながら遊びを調整しています。また、1学期の『なかプレ』を振り返り、「もっと盛り上げる!」「もっと遊びを工夫する!」など、班のみんながより楽しめるためにできる方法を考えています。さらに、改善点で出た「話を聞いてほしい」「名前を覚える」2点について、「ポスターを作って各クラスに貼ってもらう」「プラカードに貼って、『なかプレ』のときに伝える」「名札を作ってみんなに貼ってもらう」と、自分たちで取り組みそうなことを実践する姿もありました。6年生の実行委員を中心に、子供たちが自ら『なかプレ』を盛り上げようとしている姿に、頼もしさを感じています。

また、八小の各学年の子供たちが果たすべき役割を『なかプレ』の中でも位置づけて、これからも全学年でこの活動を盛り上げていきます。

昨年度から引き続き、「八小お助けしよう隊」の方々には、用具の準備や片付け等でお世話になっております。今後も地域の皆様の力をお借りして、子供たちにとってよりよい活動にしていきたいと思います。



運動会の参観について

各学年とも運動会に向けての練習が始まり、体育館や校庭からは子供たちの元気な声が聞こえてきます。運動会は「運動する喜びと体力の増進」「規律ある機敏な行動」「自主性及び協調性」を育む機会であり、子供たちにとっては積み上げてきた学習の発表の場でもあります。子供たち一人一人が活躍できる運動会となるよう教職員一同、総力を挙げて指導をしていきます。ご理解、ご協力お願いいたします。

また、今年度の運動会も昨年度同様、レジャーシートなどを敷いての参観場所は設けず、全ての参観エリアを立ち見エリアとして参観をお願いします。以下が昨年度から変更となった参観方法になります。

- 受付方法について → 年度当初に、各学級にて配布された学年カラーの「名札」をネームプレートに入れてご来校ください。
- 体育館の開放 → 休憩スペースとして体育館を開放します。
- 思いやり席の入れ替え制の導入 → 思いやり席についても、各プログラムの前に名札の色をアナウンスしますので、アナウンスされた色の名札をお持ちの方が優先的に前方で参観することが可能になります。

尚、詳細については後日配信予定の「運動会のお知らせ」をご覧ください。

第55回運動会

- 1 日時 令和6年 10月12日（土） 午前8時40分から正午まで
※給食はありません。運動会終了後に下校となります。
※保護者の方の入退場は正門のみになります。
- 2 雨天時の対応について
(1) 雨天の場合は、10月13日（日）に延期します。
(2) それ以後は、10月16日（水）以降に順延します。